

## ○新年懇親会

18:00 みや川 会員53名



## 新年会ご挨拶

初例会で新年のご挨拶を申し上げましたので、新年会でのご挨拶は割愛させていただこうと思っていましたが、只今、金沢東茶屋街の芸妓さんの初春に相応しく、おめでたい「丹頂」の演奏を拝聴しているうちに、改めておめでたいご挨拶をしたくなりました。改めまして 新年明けましておめでとうございます。本年もなにとぞよろしくお願い申し上げます。

平成22年、南砺ロータリークラブ新年の幕開けは、初春に相応しく、格調高く、そして艶やかに、見事な幕開けでございます。

本日は、加賀百万石、金沢文化を代表する金沢東茶屋街「八ひげ」の芸妓さん、真砂美さん、涼香さん、小梅さん、唐子さん、そして三味線は長唄のお師匠さん杵屋君桂さんに加っていただきました。

「みや川」さんにお骨折りいただきました事感謝申し上げます。有難うございました。

これ以上、語るとブーイングが起きそうですから、この辺で引っ込むことにいたします。  
世相は、決して明るいとはいえない状況ですが、何もかも吹き飛ばして、明るく、元気に、賑やかに参りましょう。



金沢東茶屋街の芸妓さんを交えてご満悦の皆さん

(今回の写真担当 片山道代・中田修)

■会長 荒井進 ■会長エレクト高野実 ■副会長 石崎善一 ■幹事 片山浩一 ■クラブ会報委員 木村伊徳 西村孝 安谷行雄 松本一哲 木本修一 中田修 ■

## 国際ロータリー第2610地区 NANTO ROTARY CLUB



## 南砺 週報

NO. 1999

URL <http://www.nanto-rc.jp>E-mail [office@nanto-rc.jp](mailto:office@nanto-rc.jp)

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/金沢信用金庫福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ふくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334



## 第2059回例会 平成22年1月7日(木)曇

## 新年懇親会(例会変更) みや川

)◆点 鐘 18:00 ◆司 会 木村伊徳副SAA

◆ソング 「それでこそロータリー」

◆会長の時間 荒井 進会長

皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年は、ロータリー活動に多大のご協力をいただき誠に有難うございました。本年も何卒宜しくお願ひ申し上げます。

年頭に当たり、皆様方の会社、事業のご繁栄そして皆様、ご家族様のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げます。

先ほど、第7回理事会を開催いたしましたが後程幹事より報告いたします。

年末の29日、東京出張の帰路、ANA機に乗っていましたら機長から、南アルプスの眺望が素晴らしい、とアナウンスがあり、銀嶺に輝く南アルプスは雄大な姿を見せてくれました。そのとき、「剣岳点の記」が重なって沸々と思い出され、やがて、新たな年を迎える感動を覚えました。富山県の美しくも壮大な自然と、一つのことに打ち込むひたむきな男の姿を描いた映画「剣岳点の記」感銘を受けた方も多いと思います。県内ののみならず、全国で大きな話題になりました。

「何をしたかでなく、何のためにそれをしたかが大切です。悔いなくやり遂げることが大切だと思います」と言う台詞がありました。

悔いのない生き方、どのように生きるかを考えさせられるフレーズでした。

私は、ロータリーのモットーの一つ、アーサーFシエルドンの「もっとも良く奉仕する者、もっとも多く報いられる」を大切に、ロータリー、ロータリアンとの出会いに悔いを残さぬよう、努力してまいりたいと考えております。

1月2日、箱根駿伝の応援に行ってまいりました。今や国民的イベントになりました。箱根駿伝でも最も特徴的な往路第5区の応援です。この5区は通称「山上り」と言われスタート地点の標高10m、最高点の標高874mまで一気に駆け上がるという一番過酷な体力、精神力が要求されるコースです。このコースの優勝者は「山の神」と称えられます。昨年、このコースのほぼ中間点、橋の溜りで、福島と、東京の夫婦と一緒に、福島の銘酒をいただきながら応援しました。来年また、この橋の上で会おうと言うことになり、今回は富山の銘酒「立山」を持参、1年ぶりにお会いし、応援してきました。東洋大学の柏原竜二選手(福島

## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

次回の予定 1月19日(木) 第2061回  
卓話 川田義弘会員担当

出席報告 北島芳信委員長

会員数	1月7日出席率	12月15日の修正
54	87.03% (欠7)	87.27% (欠7メーク1)